

テレビドラマ制作会社から見た

- ①：デジタル時代におけるコンテンツ産業の
構造変化と未来展望

- ②：我が国のコンテンツ産業の国際的な競争力強化

- ③：著作権権利処理等のためのIT基盤の在り方
(想定される活用用途、そのために備えるべき機能等)

プレーヤーになること

株式会社テレパックとATPのご説明

テレパック 1970年TBSのドラマを制作する目的でTBS・電通出資で設立

設立メンバー：石井ふく子さんほかTBSのドラマ制作部から

創立者：石川甫 NHKドラマ →TBSドラマ →テレパック

ATP（一般社団法人全日本テレビ番組制作社連盟）

創立者：石川甫

1982年創立 21社 制作会社の権利を守ることが目的

2021年12月 124社 ドラマ制作14%

テレパックの売り上げ 9割がドラマ

ドラマは利益率が低い

情報・バラエティーは利益率が高い

情報・バラエティーはテレビ局制作の制作協力

情報・バラエティーは制作会社に著作権がない

ドラマも制作会社に著作権がなくなってきた

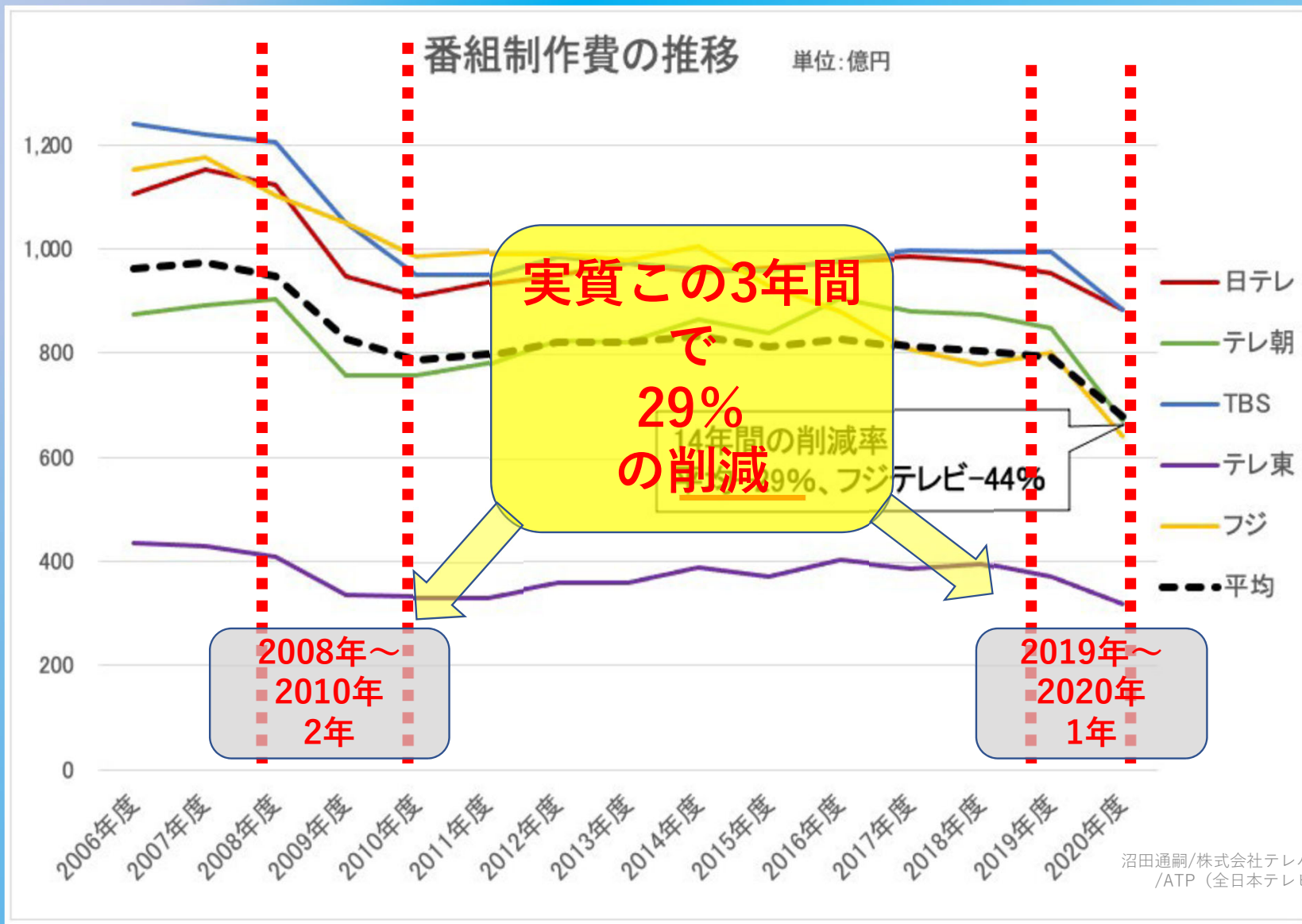
ドラマ制作の利益では赤字 番組販売などの著作権収入で

①デジタル時代におけるコンテンツ産業の構造変化と未来展望

テレビ番組制作費の推移
内閣府の資料を基にテレパック社内の危機感を共有

2021年度赤字決算が予想される弊社が社員と将来のビジョンを共有するために作成

厳しめの予想かもしれません



自民党クールジャパン戦略推進特別委員会 (令和3年6月8日開催) 氏家夏彦氏 (メディア・コンサルタント) 発表資料から抜粋

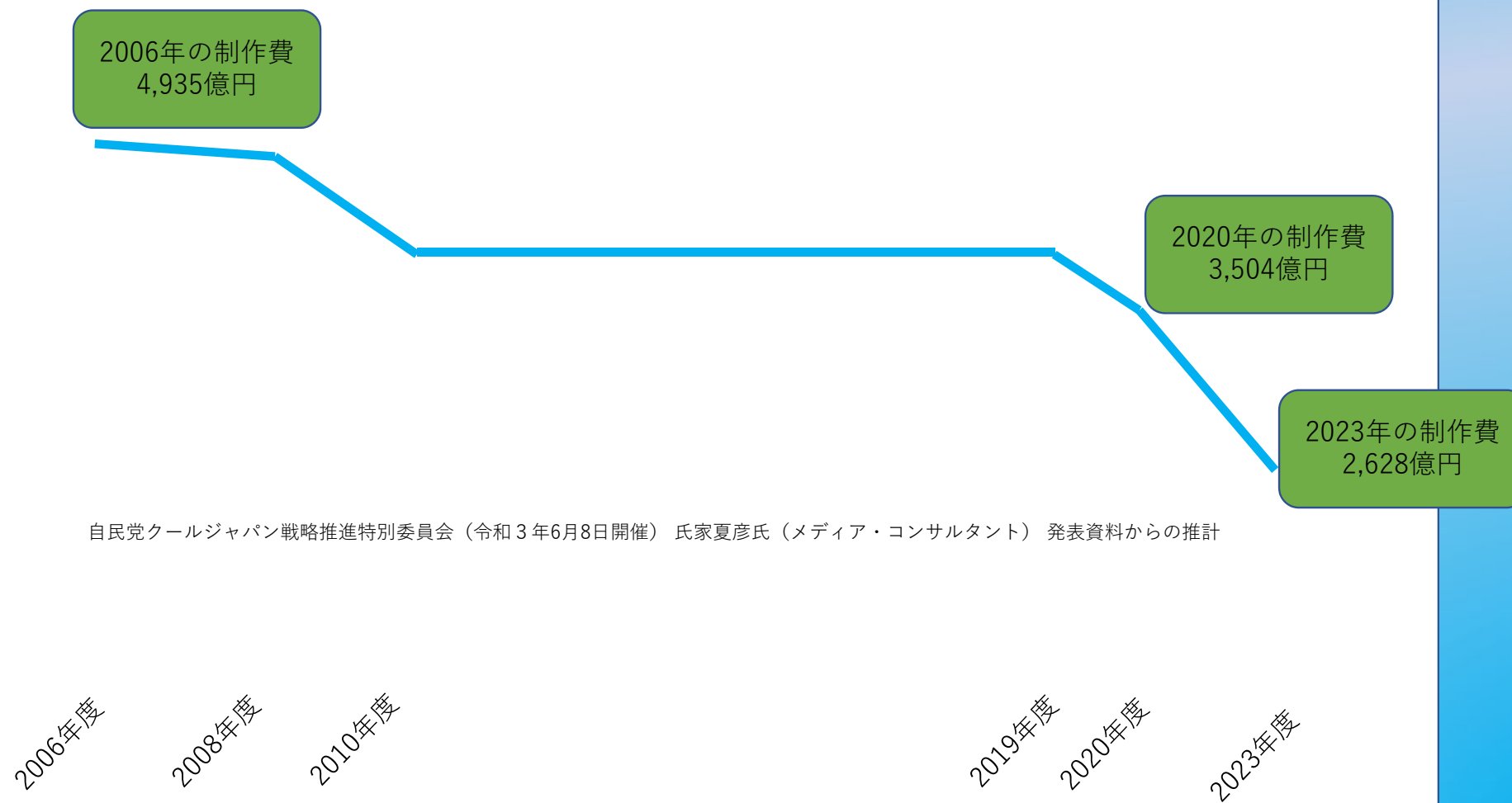
事実上 3年間で29%削減

2020年から2023年の3年間の削減率が同じ

29%削減の場合

地上波・BSテレビ番組制作費の推移

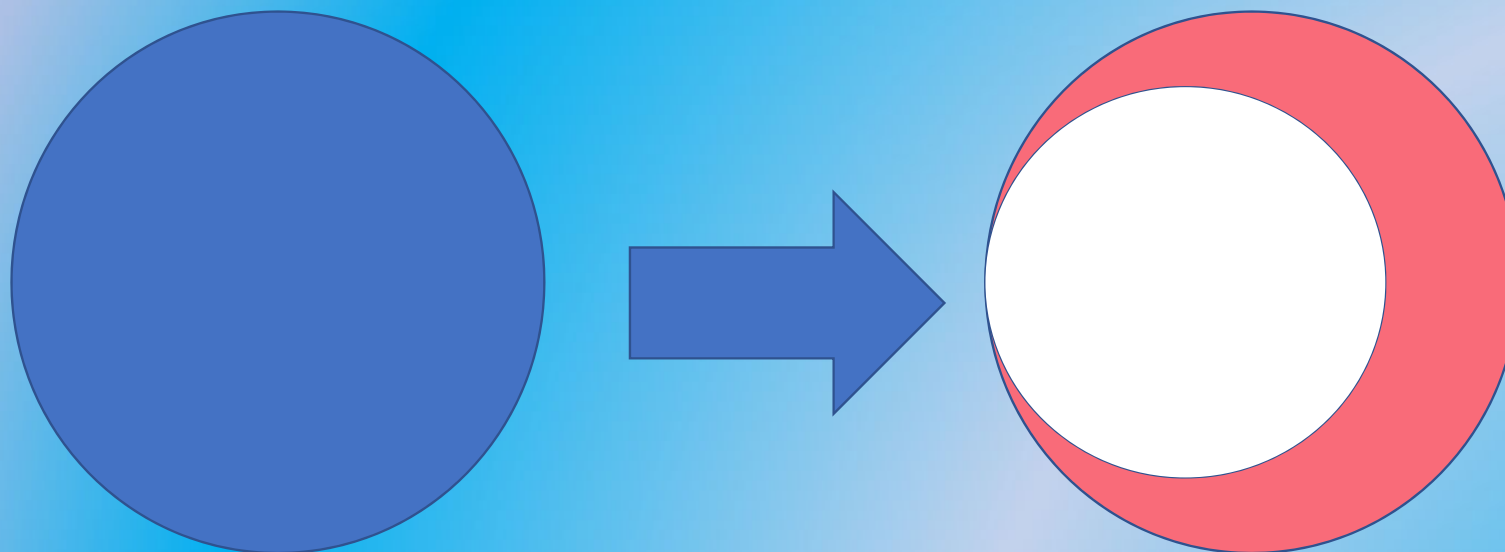
単位：億円



自民党クールジャパン戦略推進特別委員会（令和3年6月8日開催） 氏家夏彦氏（メディア・コンサルタント）発表資料からの推計

2020年を100とした場合

2023年はそのおよそ7割



地上波テレビの制作費の推移と推測

2020年

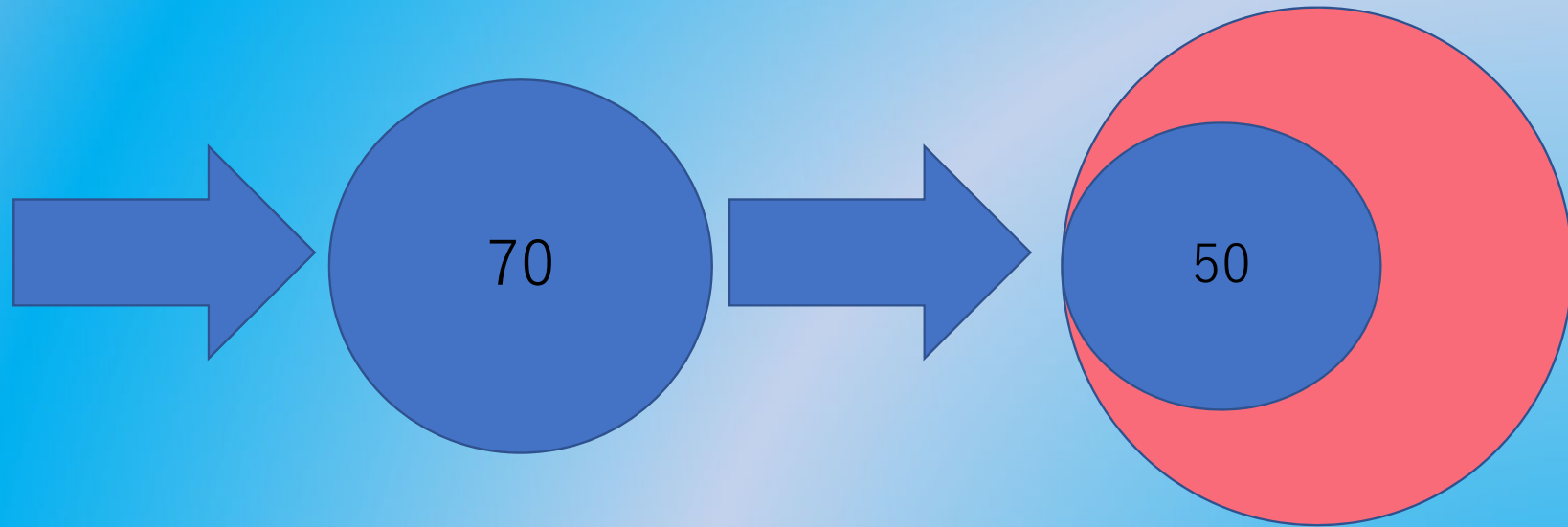
2023年

2025年

100

70

50



ゴールデン枠のドラマの減少

深夜帯の低予算番組の増加

著作権がない

テレビドラマ制作会社としての未来は・・・ない

未来に向けて

未来に向けてテレビドラマ制作会社に必要なこと

現状の正確な認識

受注による下請け構造からの自立

コンテンツビジネスのプレイヤーになる

商品開発を行い販売する

著作権 契約 ファイナンス 販売交渉

これらのことを実現するためには

製作会社（クリエイター）の著作権の確保

契約書締結、力関係、運用

既得権益構造の再構築

自己資金調達による制作のファイナンス環境の整備

これらの必要性を

“アジアテレビドラマカンファレンス”

に参加して学びました



The 14th
**ASIAN
TV
DRAMA
CONFERENCE**

아시아 드라마 컨퍼런스
아시아 드라마, 더 넓은 세계로

Beyond Asia to the World

JAPANESE

2019.9.4.(Wed.)-9.7.(Sat.)

Paradise City, Incheon, Korea



沼田通嗣/株式会社テレパック取締役プロデューサー/ATP（全日本テレビ番組製作社連盟）理事

日本のドラマ制作会社の現状、そして目指すべき未来

沼田通嗣 / MICHITSUGU NUMATA
株式会社テレパック取締役プロデューサー
ATP（全日本テレビ番組制作社連盟）理事



日本のドラマ制作会社の現状、そして目指すべき未来

沼田通嗣 / MICHITSUGU NUMATA
株式会社テレパック取締役プロデューサー
ATP（全日本テレビ番組制作社連盟）理事



テレビドラマ制作会社が目指すべき3つの未来

2019年アジアテレビドラマカンファレンス発表資料より

1.テレビ局からの自立

韓国や中国、アメリカの製作会社、スタジオのように自立しなければならない。

2.グローバルな作品づくり

世界に流通する商品としてドラマを作らなければならない。

3.世界市場の開拓

世界に市場を広げなければならない。

制作会社が謙虚に直視すべき現実

2019年アジアテレビドラマカンファレンス発表資料より

国内向けドラマのみ制作



国内視聴率に、とらわれるテレビ局



ドラマのガラパゴス化現象

②我が国のコンテンツ産業の国際的な競争力強化

日本のコンテンツ産業の国際的な競争力強化のために必要なこと

1.現状認識 ガラパゴス島の作品作りは世界から取り残されている

→海外の製作者との交流：共同制作も含む

2.人材育成 全ての製作者のリベラルアーツ教育

→日本の製作者同士の交流：サロンの必要性

3.ビジネス環境の整備 ビジネスプレーヤーとしての自覚

→韓国・それを真似た中国がコンテンツ産業育成に成功

③著作権権利処理等のためのIT基盤の在り方
(想定される活用用途、そのために備えるべき機能等)

全てのクリエイターの著作権の分配を目指す

現状では著作権は既得権となっている

この構造を再構築するには全てのクリエイターの権利確保を目指す必要が

ブロックチェーンによる著作権の分配

これらのことを実現するために

第15回アジアテレビドラマカンファレンス日本開催

製作者が現状認識をする

広く一般社会に日本のコンテンツ産業が置かれている現状を知っていただく

第15回アジアテレビドラマカンファレンス日本開催にご協力をお願いします

企業版ふるさと納税の寄付により2022年度中に開催予定

○時間があれば補足資料

01 Asian TV Drama Conference 概観 >>>>>

第14回 アジアドラマカンファレンス Asian TV Drama

- **テーマ** Beyond Asia to the World - アジアドラマ、さらなる世界へ
- **日時** 2019. 9. 4.(水) - 9. 7.(土)
- **場所** パラダイスシティ 仁川
- **主催** KOFICE (韓国国際文化交流振興院)
- **後援** 文化体育観光部、Netflix (ネットフリックス)
- **協力** パラダイスシティ、仁川観光公社

参加 Participants

- **韓国** (社)韓国放送作家協会、(社)韓国ドラマ制作社協会(17社)、KBSドラマセンター、SBSコンテンツハブ、JTBC、MBC 他
- **日本** (一社)日本放送作家協会、(一社)全日本テレビ番組制作社連盟(21社)、(一社)AIE(地域企業連合会九州連携機構)、市川森一脚本賞財団
- **中国** 中国テレビドラマ制作産業協会、上海費一文化伝播有限公司、北京影視芸術学会、華策グループ、IQM (愛奇芸、北京/台湾)、北京雲萊場文化メディア有限公司、AREメディア、芒果TV、青春藝賞メディア、留白影視文化有限公司、PCCW Media Group (香港)
- **シンガポール** Mediacorp TV Singapore Pte. Ltd.
- **ベトナム** VTV TVAd
- **タイ** Broadcast Thai Television、タイ放送作家協会
- **インドネシア** MNC Pictures
- **フィリピン** GMA Network Inc.
- **アメリカ** Netflix、Rakuten VIKI
- **スウェーデン** Eccho Rights



0 Asian TV Drama Conference プログラム

時間	9.4.				9.5.	9.6.	9.7.			
09:00 ~ 09:30					参加者登録	朝食 [RAKU]	6			
09:30 ~ 10:00					開会及び参加者紹介					
10:00 ~ 10:30	参加者入国及びチェックイン				Session 1-1 韓国製作者 (30')	仁川ドラマ撮影候補地ツアー				
10:30 ~ 11:00					Session 1-2 日本製作者 (30')					
11:00 ~ 11:30					Session 1-3 中国製作者 (30')					
11:30 ~ 12:20					製作者セッション 総合討論 (50')					
12:20 ~ 13:50					昼食 (90') [PLAZA]					
13:50 ~ 14:00					パラダイスシティ Session (10')					
14:00 ~ 15:00					スペシャルスクリーニング [Sapphire]			特別 Session Netflix (14:00 ~ 15:10)		
15:00 ~ 15:30					ドラマ上映会			個別ビジネスミーティング(B2B)	Netflix 相談会	作家製作者交流会
15:30 ~ 16:00					(15:00 ~ 17:30)		(15:00 ~ 17:30)	(14:00 ~ 18:00)	(15:00 ~ 17:30)	Session 2-1 中国作家 (30')
16:00 ~ 16:30					Meeting A		Meeting B+C	Meeting D/E	Meeting Lobby	Session 2-2 日本作家 (30')
16:30 ~ 17:00					Session 2-3 韓国作家 (30')					
17:00 ~ 17:50	休憩				作家セッション 総合討論 (50')					
17:50 ~ 18:20	オープニングセレモニー/キーンノートスピーチ (18:00~19:00)				総評 (30')					
18:20 ~ 19:00					休憩					
19:00 ~ 20:00	歓迎晚餐				歓迎晚餐 [RUBIK]					
20:00 ~ 21:00										

03 Asian TV Drama Conference 9.4.(水) >>>>>



付帯行事 9月4日(水) / 1階 コンベンション・ホール一帯

スペシャルスクリーニング	ドラマ上映会	個別ビジネスミーティング (B2B)	Netflix 相談会	作家製作者交流会
サファイア	ミーティングルーム A	ミーティングルーム B+C	ミーティングルーム D/E	ミーティングルーム ロビー
14:00-15:00	15:00-17:30	15:00-17:30	14:00-18:00	15:00-17:30
ネットフリックススペシャルスクリーニング The Politician (ザポリティシャン)	各国の優秀作品を紹介し海外進出への道を模索 ※計4カ国8作品	新規ビジネス発掘及び国際共同制作プロジェクトの実現 ※希望者 事前マッチング完了	ネットワーキングセッション ※希望者 事前マッチング完了	各国の関係者と交流できるオープンスペース (通訳有り)

歓迎晚餐 9月4日(水) 18:00-21:00 / コンベンション・ホールグランドボールルーム

- **オープニング公演**
- **開会の辞** 韓国国際文化交流振興院 キム・ヨンラク 院長
- **祝辞** 韓国放送作家協会 キム・ウンギョン 理事長
韓国ドラマ制作社協会 ソン・ビョンジュン 会長
- **キーンノートスピーチ** ロバート・ロイ (Robert Roy) Netflix アジア太平洋地域 コンテンツ 総括 副社長
- **乾杯辞**

05 Asian TV Drama Conference 9.5.(木) >>>>>



カンファレンス本会議 9月5日(木)09:30~18:20 / 1階 コンベンション・ホールグランドボールルーム

- テーマ Beyond Asia to the World - アジアドラマ、さらなる世界へ
- モデレーター 【製作者セッション】 ㈱ドレミエンターテインメント 本部長 キム・ウンホ
【作家セッション】 韓国放送作家協会 脚本家 チョン・ヒョンス

セッション	テーマ及び発表者
製作者セッション	
Asian Drama Industry Today - アジアドラマ産業の今日	
韓国製作者	プロデューサーが作家に「キングダム」の事例を中心として オ・スンジュン / Astory 総括プロデューサー ・「キングダム」(2019)、「キングダム・シーズン2」(2019)、「シグナル」(2016) ・第52回 百想芸術大賞 作品賞 他
	日本のドラマ制作会社の現状、そして目指すべき未来 沼田通嗣 / 全日本テレビ番組製作社 運営 理事 ・「レジデント」(2012)、「探偵 左文字進シリーズ」(1999)、「十津川警部シリーズ」(1992)、「眠れない夜を数えて」(1992) ・テレビ東京スペシャルドラマATP賞優秀賞 ・東海テレビスペシャルドラマ芸術祭優秀賞・民放連優秀賞
中国製作者	5G時代、ターニングポイントに立つ 尤小朝 (ユ・シャオガン) / 中国テレビドラマ制作産業協会 会長 ・「反恐特戦隊之天狼」(2019)、「反恐特戦隊之獵影」(2016)、「反恐特戦隊」(2014)、「乾隆秘史」(2013)、「南国有佳人」(2011) 他 ・2019年 ヨーロッパウィーンウィンフェス優秀作品賞受賞、2017年 ゴールデンオークアワード 優秀ドラマ賞 他
	昼食 / 12:20 ~ 13:50 / Plaza

8

プロデューサー



06 Asian TV Drama Conference 9.5.(木) <<<<<

セッション	テーマ及び発表者
特別セッション (Netfix)	
国境を超えるストーリーテリング	
特別セッション1	・キム・ミンヨン Netfix 韓国 コンテンツ 総括 ディレクター ・エンジ・チャイ 「Meteor Garden」 総括プロデューサー ・オヌ・グバナタム 「The Protector」 総括プロデューサー
	エンターテインメントの未来
特別セッション2	・ロバート・ロイ Netfix アジア太平洋地域 コンテンツ 総括 副社長 ・エンジ・ウェイユ Netfix オリジナル シリーズ ディレクター ・ロセル・メックリン 「Black Mirror: Bandersnatch」 プロデューサー
	作家セッション
Stories that travel across and beyond Asia - アジアを超えるストーリーの力	
中国作家	インターネット世代-オンライン特化、視聴者の低年齢化、形式の多元化傾向分析 張海燕(サン・ヨニャン) / リンホメディア 脚本家 ・「ゴールデン箱」(2019)、「霧花の姫〜香蜜が咲かせし愛〜」(2018)、「老九門」(2016)、「タイムレイダース」(2015)、「暗黒子」(2014) 他 ・「ゴールデンフラワー」最優秀オリジナルウェブドラマ受賞 ・「ゴールデンカモメ アジアニューメディア映画祭 最優秀制作脚本受賞」 ・初心榜の中国トップ10ドラマ作家賞
	私の海外展開された作品について 古沢良太 / 日本放送作家協会 脚本家 ・ドラマ「コンフィデンスマン」P」(2018)、「リーガルハイ」(2012) 他 ・映画「ALWEYS 三丁目の夕日」、「キサラギ」 他 ・日本アカデミー賞最優秀脚本賞、向田邦子賞 他
韓国作家	ドラマ「SKYキャッスル」 企画から執筆まで ユ・ヒョンミ / 韓国放送作家協会 理事 ・「SKYキャッスル」(2018)、「ゴールデン・クロス」(2014)、「カクシタル」(2012) 他 ・第45回百想芸術大賞ドラマ部門脚本賞 ・第21回韓国放送作家賞ドラマ部門
	放送時間 / 19:00 ~ 21:00 / RUBIK

9